

持続的成長と金融の安定 社会・経済ガバナンスへの教訓

日時: 2012年10月2日(火) 10:00 - 17:45 (受付開始 09:30)
場所: 経団連会館4階 ダイヤモンドルーム
東京都千代田区大手町1-3-2

日本語および英語(同時通訳つき)

10.00 - 10.30	開会スピーチ 行天豊雄(国際通貨研究所理事長) フォルカー・シュタンツェル(駐日ドイツ大使)
10.30 - 11.45	セッション1 これまでの危機を振り返って モデレーター ジェイアント・メノン(アジア開発銀行 リードエコノミスト) 講演者 「アジア1997年/米国2008年/欧州2011年~共通点、相違点、そして教訓」 スティパンド・チラティバット(チュラロンコン大学 Chula Global Network 代表、タイ) ヘリベルト・ディーター(ドイツ国際安全保障研究所上級研究員)
11.45 - 13.15	セッション2 社会・経済ガバナンスのモデル 欧州とアジアの視点から モデレーター ラジャット・カトウーリア(インド国際経済関係研究所(ICRIER)) 講演者 「安定した成長と金融、競争力ある産業 ~社会市場主義経済は危機にどう向き合う?」 ミヒャエル・マイスター(ドイツ連邦議会議員 CDU/CSU会派、金融・予算委員会副委員長 連邦経済委員会役員) 「マレーシアの視点:銀行業の役割」 アワン・アデック ビン フッスイン(マレーシア第二財務副大臣) 「国際危機の中での日本の役割」 中尾武彦(財務省財務官)
13.15 - 14.15	昼食
14.15 - 15.00	セッション2 討論参加者 ニコラス・ファン(シンガポール国際問題研究所所長) ロナルド・メンドーサ(アジア経営大学院政策センター長、フィリピン)
15.00 - 16.00	セッション3 良い社会・経済ガバナンスのあり方 持続的成長と包摂的な社会を目指して 講演者 ラジャット・カトウーリア(インド国際経済関係研究所(ICRIER)) 白石隆(政策研究大学院大学学長) ヘリベルト・ディーター(ドイツ国際安全保障研究所上級研究員)
16.15 - 17.30	パネルディスカッション モデレーター ニック・ノズル(AI Rajhi Bank Malaysia Berhad) パネリスト 崔 鍾泰(チェ・ジョンテ)(韓国経済社会発展労使政委員会 委員長) ミヒャエル・マイスター(ドイツ連邦議会議員 CDU/CSU 会派、金融・予算委員会副委員長、 連邦経済委員会役員) ファン・ガン(中国経済改革研究基金会 国民経済研究所所長) 渡辺喜宏(国際通貨研究所専務理事)
17.30 - 17.45	閉会の挨拶 ヨルク・ヴォルフ(コンラート・アドナウアー財団 アジア地域経済政策代表)